京都 11 発走 15:40

第36回 マイルチャンピオンシップ（GI）（3歳以上・オープン・国際（指定）・定量）

枠	馬番	馬名	母父 / 母の母父	毛色	性	齢	負担重量	騎手	騎乗成績	馬主名	生産牧場	調教師	厩舎	総賞金
17	1	ダノンキングリー	ディープインパクト / マイグッドネス輸入	黒鹿	牡	3	57 B	和田竜	0 0 0 0	武豊	0 0 0 0	小木曽大祐	萩原	最1400
16	2	グァンチャーレ	ディープインパクト / ストームレイキャット	黒鹿	牡	7	57	横山典	0 0 0 0	武豊	0 0 0 0	久保本正則	萩原	高1600
15	3	インディチャンプ	ステイゴールド / ウィルパワー4勝（キングカメハメハ）	鹿	牡	4	57	池添	2 1 3 0	池添学	2 1 3 0	黒津紳一	萩原	最1600
14	4	レッドオルガ	ディープインパクト / エリモピクシー7勝（ダンシングブレーヴ）	鹿	牡	5	55	岩田望	0 0 0 0	岩田望	0 0 0 0	郡和之	萩原	最1600
13	5	マイスタイル	ハーツクライ / ファーストナイナー2勝	鹿	牡	5	57 B	田中勝	3 3 1 5	昆	2 1 5 4	松原正行	萩原	最1600
2	6	グァンチャーレ	ディープインパクト / ディアブロ	青鹿	牡	7	57	松岡	1 0 0 3	北出	2 8 2 3	北出	萩原	最1400
1	7	ペルシアンナイト	ハーピンジャー / オリエントチャーム4勝（サンデーサイレンス）	黒鹿	牡	5	57 B	横山典	0 0 0 0	武豊	0 0 0 0	小木曽大祐	萩原	最1400
8	8	プリモシーン	スクリーンヒーロー / モシーン輸入	青鹿	牡	4	55	ビュイック	0 0 0 1	マーフィー	0 0 0 0	木村	池江寿	総37304
9	9	クリノガウディー	ディープインパクト / クリノピリオネア3勝	栗	牡	3	56	藤岡佑	0 1 0 3	藤岡佑	0 1 0 3	藤沢則	池江寿	総5766
10	10	アルアイン	ディープインパクト / ドバイマジェスティ輸入（ドバイオアシス）	黒鹿	牡	5	57 B	ムーア	1 0 0 0	ムーア	1 0 0 0	池江寿	池江寿	総12425
11	11	カテドラル	ハーツクライ / アピラ輸入（ロックオブジブラルタル）	鹿	牡	3	56	武豊	0 0 0 0	武豊	0 0 0 0	藤沢則	池添学	総6898
12	12	モズアスコット	フランケル / インディア（ヘネシー）	栗	牡	5	57	和田竜	0 0 0 0	和田竜	0 0 0 0	矢作	池添学	総26973
7	13	タイムトリップ	ロードアルティマ / ミルフォードスパル3勝（ホークビル）	鹿	牡	5	57	幸	0 0 0 1	幸	0 0 0 1	菊川	矢作	総10325
6	14	ルメール	4 1 0 2				57 B	石川裕	2 0 1 3	相沢	0 0 0 0	安田隆	中内田	総8123
5	15	ダイアトニック	ロードカナロア / トゥハーモニー10勝（サンデーサイレンス）	鹿	牡	4	57	スミヨン	1 0 0 0	川田	6 1 0 2	川田	中内田	総15646
4	16	エメラルファイト	キングカメハメハ / セトウチソーラー10勝（スペシャルウィーク）	芦	牡	4	56	石川裕	2 0 1 3	相沢	0 0 0 0	相沢	中内田	総35010
3	17	レイエンダ	ハーツクライ / ラドラー4勝（シンボリクリスエス）	黒鹿	牡	4	57 B	ルメール	4 1 0 2	藤沢和	0 0 0 0	藤沢和	中内田	総11244

枠	馬番	馬名	単勝オッズ	人気	前走	2走前	3走前	4走前	5走前	騎手成績	厩舎成績	調教師	厩舎	総賞金
8	1	新馬	4.8	3	京都G1 1.34	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	0 0 0 0	0 0 0 0	萩原	萩原	総24181
7	2	翌1	5.2	1	京都G1 1.34	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	0 0 0 0	0 0 0 0	横山典	萩原	総10150
6	3	有馬	7.8	4	京都G1 1.34	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	0 0 0 0	0 0 0 0	池添	池添学	総24821
5	4	福	7.1	2	京都G1 1.34	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	0 0 0 0	0 0 0 0	音無	音無	総11330
4	5	岩田望	10.28	1	京都G1 1.34	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	0 0 0 0	0 0 0 0	藤原英	藤原英	総10487
3	6	昆	7.5	2	京都G1 1.34	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	0 0 0 0	0 0 0 0	藤原英	藤原英	総21544
2	7	北出	28.2	5	京都G1 1.34	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	0 0 0 0	0 0 0 0	北出	北出	総28235
1	8	萩原	24.1	6	京都G1 1.34	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	東京G2 1.32	0 0 0 0	0 0 0 0	萩原	萩原	総24181

蓙1600

レコード 1.31.3 サングレーザー 57 福永 18年4月22日

〔今回推定タイム〕
良 1.32秒台
重 1.34秒台

〔成績の見方〕
① 2東⑫ 5.29
② ダーG定 1
③ ビー1重 2
④ 三ュ 2240
⑤ 502M0.0
⑥ 57川 田
⑦ 18ト3ヌ3ま
⑧ 8 8 8 37.0
⑨ 中位伸33.3
サトノダイヤ

①場所(馬場状態)月日
②競走名 条件 着順
③距離 時計
④体重 ペース 秒差
⑤負担重量 騎手
⑥頭数 枠順 人気
⑦通過順 前半3F
⑧短評 後半3F
⑨1着または2着馬名

※ペースの表記
Ⓢ…スローペース
Ⓜ…平均ペース
Ⓗ…ハイペース

※通過順の○数字は不利を示す。
※後半3Fの太字はメンバー中最速であったことを示す。

馬場状態 10 不重稍良
賞金（万円） ① 11000 ② 4400 ③ 2800 ④ 1700 ⑤ 1100

脚質別連対数

枠	馬番	馬名	脚質	出走間隔	成績	重賞成績
17	1	ダノンキングリー	逃0 先1 差3 追2	中3週 0 0 0 0	1 2 3	0 0 2 0 / 0 1 0 1 0 / 0 0 0 0
16	2	グァンチャーレ	逃0 先1 差2 追0	中3週 1 0 0 0	1 0 4	0 0 2 1 / 0 0 0 0 0 / 0 0 0 0
15	3	インディチャンプ	逃0 先2 差6 追0	中2週 0 0 0 0	1 0 1	0 0 0 6 5 / 2 0 0 0 0 / 1 0 0 1 0
14	4	レッドオルガ	逃0 先6 差1 追0	中2週 0 0 0 0	5 1 0 2	2 0 0 4 1 / 1 0 0 0 0 / 0 0 0 0 0
13	5	マイスタイル	逃1 先2 差2 追0	中2週 2 0 1 2	0 0 1 8	1 0 0 3 1 / 0 0 0 1 0 / 0 0 0 0 0
2	6	グァンチャーレ	逃0 先1 差9 追0	中2週 1 1 0 2	1 4 0 6	0 1 1 4 4 / 0 0 0 0 0 / 0 0 0 0 0
1	7	ペルシアンナイト	逃1 先1 差0 追1	中3週 0 0 0 0	0 1 1 4	1 0 0 1 0 / 0 0 0 0 0 / 0 0 0 0 0
8	8	プリモシーン	逃0 先3 差5 追0	中2週 2 0 1 0	3 3 2 8	0 0 5 1 / 0 0 3 1 / 0 0 2 1 / 0 0 0 0 0
7	9	クリノガウディー	逃0 先1 差2 追0	中3週 0 1 0 1	0 2 0 6	0 0 1 1 / 1 0 1 0 / 0 0 0 0 / 0 0 0 0 0
6	10	アルアイン	逃0 先1 差4 追1	中4週 0 0 0 0	2 2 1 5	2 0 1 0 / 1 0 2 0 / 1 0 0 0 0
5	11	カテドラル	逃0 先5 差7 追1	中5週 0 0 0 1	2 3 1 11	1 0 3 1 / 1 0 3 1 / 0 0 0 1 1
4	12	モズアスコット	逃0 先5 差1 追0	中11上 2 0 0 2	1 0 0 2	0 0 6 1 / 0 0 0 0 / 0 0 0 0 0
3	13	タイムトリップ	逃0 先1 差4 追2	中5週 1 0 0 0	2 0 2 2	3 0 3 1 / 0 0 1 0 / 1 0 1 0 0
2	14	レッドオルガ	逃0 先1 差3 追2	中3週 2 0 0 0	0 1 1 3	5 0 0 0 0 / 1 0 0 0 0 / 3 0 1 0 0
1	15	ダイアトニック	逃4 先5 差0 追0	中2週 0 1 0 1	1 3 2 9	0 0 5 1 / 0 0 0 4 1 / 0 0 0 3 2
8	16	エメラルファイト	逃1 先1 差12 追0	中2週 2 3 2 6	1 1 1 10	1 0 0 4 3 / 1 0 0 8 5 / 0 0 0 5 3
7	17	レイエンダ	逃0 先1 差3 追1	中5週 0 1 0 0	2 1 1 0	3 0 0 1 0 / 1 0 0 0 0 / 0 0 0 0 1

芝重巧拙・勝利度数

確定後直前情報

1 ダノンキングリー

▼マイル適性はある

○萩原師＝前走が評価できる内容だし、この鞍上なら乗り替わりも問題ない。マイル適性はあると思っている馬なので、古馬相手のGⅠでも好結果を期待。

【評価】出遅れて超スローを差した前走優秀。2歳12月に1分33秒台と千六適性も高い。

2 グァンチャーレ

▼確実に上向き

○北出師＝ピークだった安田記念ほどではないが、叩き良化タイプらしく確実に上向き。乗り方はジョッキーに任せるが、ロスなく運べそうな枠。立ち回りひとつで勝負になっていい。

【評価】マイラーズC②着は超スローの逃げだが、再現も可能な組み合わせ。逃げ注意。

3 マイスタイル

▼前走より走れる状態

○昆師＝内枠ならうまくポケットに入って、理想的な競馬ができるかも。4走前に感じた通り今は千四～千六でもスピード負けしないし、前走よりさらに走れる状態にある。

【評価】前走は初の千四でもかかりぎみ。ブリンカーの効果

BSイレブン解説者 小木曽大祐

千通過55秒4、後続も脚をなくした激流の京成杯AHで、直線一旦詰まっての伸び直しを見せているクリノガウディー。前走の富士Sは馬込みど真ん中から、詰まり詰まりの進路での④着。まだ本気の末脚は隠している馬。急成長の3歳馬、大舞台で爆発を狙います。

これで勝負

1-9
5-9
1-5
9-14
9-15
6-9
2-9

本紙の見解　プレミアムに理想の展開

過去10年で7回がスロー～平均。今年もその公算大で、展開理想のダノンプレミアムに期待。ステルヴィオ、インディチャンプを完封した、マイル重賞3勝が同様の流れ・展開。前走で完全復活を示しており、久々に本領発揮とみたい。決め手一流のダノンキングリーが相手だが、アルアイン、マイスタイル等前で競馬ができる馬が穴。【単有望】

WIN5 ⑤
京都 11R

馬	単
14 ⇄	1
14 ⇄	10
14 ⇄	5
1 ⇄	10
14 ⇄	17
14 ⇄	3
14 ⇄	12
14 ⇄	2

3連単 フォーメーション（30点）
1着 14 ▼
2着 1 3 5 / 10 12 17 ▼
3着 1 3 5 / 10 12 17

▼京都は合っていると思う
4 レッドオルガ
○田代助手＝左回りで結果を出しているが、右回りの重賞でも着順ほど負けていないし、下り坂で勢いをつけられる京都は合っていると思う。休み明けの前走でもいい走りをしていて上積みもある。GIでも楽しみ。
【評価】兄3頭が京都芝千六で重賞勝ち。京都芝千六の適性が高い可能性はかなりある。

▼理想的な追い切りができた
5 インディチャンプ
◎音無師＝前走は太めが残ったし、距離が少し長かった。理想的な追い切りができたし、体調面の上積みは十分。安田記念のような競馬が理想で、インで脚をためられるこの枠もいい。
【評価】春も休み明け④着の後に安田記念①着。毎日王冠③着なら上々の始動で争覇圏。

▼身体能力は高い
6 フィアーノロマーノ
○高野師＝ラスト2ハロンが速い追い切りのあともケロッとしていた。いい仕上がりだと思う。メンタルに課題はあるが、身体能力は高い。気分良く運べれば。
【評価】2走前はハイペースを押し切った。スローだと伸び負けするが、強気に乗れば。

▼昨年ぐらいは走れる状態
7 ペルシアンナイト
○池江寿師＝毎日王冠は狭くなった時に躊躇した。使って体調は上がっているし、直前の動きも良く、昨年ぐらいは走れる状態にある。前走は馬場が緩かったので、良馬場で走らせたい。
【評価】マイルCSは過去①②着。使いつつ良くなる馬でもあり、そろそろ走りごろ。

▼色々と修正した
8 プリモシーン
○太田助手＝前走が案外だったけど、今回は体も絞れているし、中間で色々と修正した。どちらかといえば右回りの方がいいと思うし、違ってくるはず。
【評価】前々走で力の要る馬場を克服したかに見えたが前走サッパリ。距離短縮は好材料。

▼以前より成長している
9 クリノガウディー
○田島助手＝前回はもう少し早めに外へ出せていればという内容。しっかりと折り合い重視で調整してきたし、鞍上も以前より成長していると、いい感触をつかんでもらった。いい状態で臨めそうだし、持ち味の末脚をうまく生かせる展開になれば。
【評価】勝ちタイムが1分33秒を切ると苦戦の傾向。京都だと雨が降らないと厳しいか。

▼前走の経験はプラスに出る
10 アルアイン
○池江寿師＝結果はともかく、天皇賞の速い流れを経験したことは久々のマイル戦でプラスに出ると思う。中2週なので追い切りは強めに流した程度だが、状態は上がっている。
【評価】条件不向きの前走は目一杯の仕上げでもなかった。昨年③着のレースで前進。

▼スタート五分なら
11 カテドラル
○池添学師＝内枠が理想だったが、極端な外枠ではなくて良かった。マイルを使い出して安定してきたし、馬も成長している。スタートを五分に出て、リラックスして走れるようなら。
【評価】スローを差して②着の4走前は目立ったが、直線平坦の京都はプラスではない。

▼絶好調と言える
12 モズアスコット
◎宮内助手＝先週末に49秒台を出してもダメージがなかったので、今週も負荷をかけられた。心臓の状態も上がり、絶好調と言える。以前ほどテンションも上がらなくなったので、課題の馬場入りをクリアできれば。
【評価】4歳時に安田記念を制した馬にしては物足りない成績だが、復調気配。再度注意。

▼状態は文句なし
13 タイムトリップ
○菊川師＝中2週が続くので稽古は単走でサラッと。寒くなって調子を上げる馬らしく状態は文句なし。相手は強力だが、終いを生かせる展開になれば。
【評価】重賞〔0018〕で③着は函館2歳S。千六のGIで通用する根拠は乏しい。

▼中2週でも問題ない
14 ダノンプレミアム
○猿橋助手＝前走は勝った馬が強かったが、この馬の力を見せてくれたと思う。間隔は詰まっているが疲れもなく順調に調整できた。強いレースをしてくれた春のマイラーズCと同じ舞台なので、好勝負を期待したい。
【評価】力は最上位級。距離も合うが、これまですべて中5週以上。初の中2週が鍵。

▼成長している
15 ダイアトニック
○安田隆師＝外枠から横並びの外を回る形は回避したいが、あとは乗り役に任せる。前走でスタートを決めてくれたのは収穫だったし、成長しているのでGIでも末脚が通用すれば。
【評価】千四〔5100〕、千六〔1112〕。前走が条件ベスト。千六のGIでは？

▼京都千六は合う
16 エメラルファイト
○相沢師＝先週にしっかりと追ったので今週は軽めの調整だが良い動きだった。内回りとはいえ京都千六で勝っているように条件は合うし、相手はそろったが楽しみは持っているよ。
【評価】スプリングSの記録は凡庸。平均ラップ向きで、千六のGIでは決め手不足。

▼体調面で大きな上積み
17 レイエンダ
○津曲助手＝フットワークも滑らかで目につく動き。馬体の張りや毛ヅヤが一段と冴えて体調面で大きな上積みを感じる。京都外回りはいいし、流れなどうまく噛み合えば上位争い可能。
【評価】エプソムCはスロー先行で恵まれたが、前走でイメージチェンジ。引き続き注意。

◆安田記念馬（同年）の成績◆

年	着	馬	人気
10年	❶	ショウワモダン	⑪
11年	❶	リアルインパクト	⑤
12年	⑧	ストロングリターン	⑪
15年	❶	モーリス	②
17年	⑬	サトノアラジン	⑤
18年	⑫	モズアスコット	①

＊（）内は人気

データ

過去の実績
距離の適性
最近の成績
攻め馬状態

5	14	5	10
1	1	4	7
12	15	8	5
7	12	14	12
17	17	1	14

3連複
1 10 14
1 5 14
1 14 17
1 3 14
5 10 14
10 14 17
3 10 14
5 14 17
3 5 14

レース展開

【2が逃げたマイラーズC（前後半48秒5－44秒1）ほどではなくてもスロー濃厚。後ろから進める組は厳しい展開を覚悟】

外 ↑ 内
逃げ：②
好位：③
中団：⑭ ❶
後方：⑩ ⑥ ⑰ ❺ ⑯ ⑫ ⑮ ⑦ ⑨ ⑧ ④ ⑬ ⑪
スローペース

メインレース展望

黒津　紳一　郡　和之

意を決して行く馬がいなければスローもあり得るメンバー構成。前で戦えるダノンプレミアムにとって今回は展開も味方か。スピードを生かせるベストの千六で巻き返しに期待。

距離が長かったダービーと発馬後の不利が響いた安田記念を除けば〔6100〕のダノンプレミアム。前走も別格の勝ち馬には完敗だったが、外を動いて②着は価値大。素質上位とみて中心視。

京都 11R　TMイチ推し 5 インディチャンプ
パワフルな走り　気迫がみなぎっている

京都 11R　1000　800　600　200　ﾗｽﾄ　脚いろ

1 ダノンキン 南P 良　66.2 52.2 38.3 12.0⑦馬なり併
2南DW稍助　手　68.2 52.2 37.8 12.1⑨馬なり
6南DW稍助　手　67.4 53.1 39.4 12.7⑧一杯追先
9南DW稍助　手　70.3 54.0 38.9 11.8⑨馬なり
13南CP良助　手　64.6 49.9 36.6 11.6⑧馬なり併
（古1勝ネイビーアッシュ馬なりの内を追走併入）
↗ 前肢を伸ばしてシャープに。毛ヅヤも冴えて万全。【A】

2 グァンチャーレ　栗坂 助手 51.7 38.1 12.6 一杯追
7栗坂助手 558 409 132馬なり　13栗坂亀田 512 370 120一杯追
↗ しっかりとしたフットワーク。使って確実に良化。【B】

3 マイスタイル　栗坂 助手 54.4 38.4 12.3 馬なり
6栗CW良助　手 6F85.1 68.4 52.1 37.6 12.3⑨一杯追遅
10栗坂助手 551 389 121一杯追先　13栗坂田勝 559 390 123馬なり
→ 直前は折り合い重視で時計平凡だが、体調は良い。【B】

4 レッドオルガ　栗坂 岩望 54.3 38.5 12.4 一杯追
7栗坂岩望 524 381 127一杯追　13栗坂岩望 539 397 125馬なり
↗ 直前は引っ張りきりの手ごたえ。確実に上昇。【B】

5 インディチャンプ　栗坂 助手 51.1 36.9 12.3 一杯追先
24栗坂助手 555 401 132馬なり
27栗坂助手 597 445 154馬なり　30栗坂助手 516 378 127馬なり先
3栗坂助手 573 420 143馬なり　6栗坂福永 503 375 130馬なり先
10栗坂助手 588 440 144馬なり　13栗坂池添 529 386 122一杯追先
（古オープンアメリカズカップ一杯を追走1秒先着）
↗ パワフルで気迫みなぎる走り。使って急上昇。【A】

6 フィアーノロマーノ　栗坂 北友 54.2 38.9 11.7 馬なり
24栗坂助手 532 386 122馬なり併
27栗坂助手 572 417 127馬なり併　30栗坂助手 522 383 122一杯追先
3栗坂助手 578 419 128馬なり併　6栗坂助手 526 385 121一杯追
10栗坂助手 556 405 127馬なり併　13栗坂藤康 511 372 120一杯追
→ 3週連続でしっかり追う。動きも良く態勢整った。【B】

7 ペルシアン 栗CW稍 6F81.8 66.1 51.9 37.8 12.0⑧一杯追先
24栗坂助手 550 397 128馬なり　27栗坂助手 562 407 131馬なり
30栗CW稍助　手 6F83.0 66.9 52.0 38.2 11.5⑧馬なり先
6栗CW良水　口 6F80.5 65.3 51.5 38.8 12.1⑥一杯追先
10栗坂助手 562 405 132馬なり
13栗CW良マーフィ 6F86.6 69.0 53.8 39.7 12.8⑦馬なり先
（古1勝ブルーIブルーG前追の内を追走クビ先着）
↗ 常によく動く馬だが、気合ものってそろそろ完調。【A】

8 プリモシーン 南W稍　68.8 54.1 39.7 12.1④馬なり併
3美坂助手 556 409 130馬なり
6南DW稍助　手　71.3 56.6 42.1 13.2⑥馬なり併
10美坂助手 540 391 122馬なり
13南DW稍助　手　70.1 54.4 39.9 12.0⑤G前強併
（古2勝エスタジ馬なりの外で先行併入）
↗ 馬体が絞れて加速力UP。力みもなく良化大きい。【B】

9 クリノガウディー　栗坂 森裕 53.5 38.7 11.9 末強め
6栗坂藤佑 538 398 128馬なり　13栗坂藤佑 513 373 118一杯追
→ 大きな走りでスピード感ないが好時計。気配良好。【B】

10 アルアイン　栗坂 北友 52.8 38.5 12.1 叩一杯先
10栗坂助手 557 406 130馬なり先
13栗坂水口 525 386 125一杯追併　16栗坂助手 613 443 140馬なり
（古3勝シロニイ一杯を追走併入）
↗ 前走時より手ごたえに余裕がある。使って上昇。【A】

11 カテドラル　栗坂 助手 52.9 38.2 12.6 一杯追
3栗坂助手 572 412 132馬なり
6栗CW良助　手 6F80.6 65.4 50.8 37.2 11.8⑧一杯追
10栗坂助手 581 422 136馬なり　13栗坂助手 547 393 119馬なり
→ 最後まで持ったまま。小気味良い走りで体調良好。【B】

12 モズアスコット　栗坂 岩康 51.7 37.5 11.8 末強め先
8栗坂坂瑠 494 360 120強めに　13栗坂和竜 516 374 121馬なり先
（古2勝カフジロッソ一杯を追走2秒先着）
↗ 先週49秒台。今週は流す感じでも好時計と絶好。【A】

13 タイムトリ 南W稍　65.8 50.7 36.6 12.0③G前強
7南DW稍助　手　73.2 56.4 41.9 13.5④馬なり
13南DW稍助　手　67.9 52.9 38.8 12.8⑥馬なり
↗ 折り合いスムーズで伸びも上々。まだ上積みある。【B】

14 ダノンプレ 栗CW良 6F81.9 66.0 51.1 37.3 12.0⑧G前追先
6栗坂助手 626 447 142馬なり
8栗CW良助　手 6F82.6 66.7 51.6 37.8 11.9⑨直強め
13栗坂助手 534 374 123末強め
→ 中2週で初の坂路での最終追い切り。動きは上々。【B】

15 ダイアトニック　栗坂 スミヨ 51.4 37.8 12.7 馬なり先
8栗坂助手 517 377 122馬なり　13栗坂助手 545 394 123馬なり
→ 直前はごく軽めだが溌剌とした動き。好調キープ。【B】

16 エメラルフ 南W稍　67.5 52.6 38.3 12.1⑤馬なり先
3南DW稍助　手　70.7 54.5 39.9 12.2⑨馬なり
7南DW稍石川裕　65.3 51.2 38.4 12.5⑤一杯追併
10南DW稍助　手　57.5 42.0 13.8⑧馬なり
13南DW稍石川裕　69.4 53.3 39.5 13.0⑥馬なり先
（2歳未勝利アストロブレイク末一杯の外を追走半馬先着）
↗ 1週前に勢いのある走りを披露。体調は上向き。【B】

17 レイエンダ 南W稍　68.6 53.6 39.6 12.9⑦馬なり
3南DW稍助　手　71.3 56.0 42.3 14.2④馬なり
6南DW稍助　手　71.3 55.8 41.0 13.8③馬なり
10南DW稍助　手　72.4 56.8 42.5 12.9⑧馬なり併
13南DW稍杉　原　68.6 53.1 39.0 12.9⑥馬なり
15美坂助手 579 429 140馬なり
↗ コース追いで抜群の集中力を披露。力強さもある。【A】

☆マイルCS☆ 出馬前馬体重

1	452(水)	10	534(木)
2	480(木)	11	496(木)
3	478(木)	12	506(木)
4	460(木)	13	512(木)
5	480(木)	14	515(木)
6	560(木)	15	480(木)
7	496(木)	16	460(木)
8	502(木)	17	496(水)
9	492(木)		

＊関西馬は栗東、関東馬は美浦で計量。

1		2		3		4	
1	62.2	2	398	3	169	4	138
2	32.2	3	51.4	4	31.1	5	42.7
3	10.0	4	71.2	5	30.6	6	49.2
4	20.4	5	91.5	6	25.8	7	22.3
5	25.8	6	98.0	7	11.5	8	35.1
6	24.9	7	45.5	8	18.9		
7	5.3	8	69.2				
8	12.0						

5		6		7		8	
5	213	6	273	7	178	8	49.5
6	52.5	7	23.6	8	11.5		
7	23.0	8	39.0				
8	33.9						

①	4.4	⑥	59.0	⑪	46.9	⑯	141
②	39.5	⑦	21.0	⑫	16.7	⑰	19.2
③	25.1	⑧	26.6	⑬	289		
④	120	⑨	48.5	⑭	2.9		
⑤	5.2	⑩	14.9	⑮	10.7		

《調教タイム欄の見方》

18南DW良川　田 7F98.5 66.2 51.6 37.2 11.8⑧一杯追
⇧❶ ⇧❷ ⇧❸ ⇧❹ ⇧❺ ⇧❻ ⇧❼

❶日付　❷馬場　❸馬場状態　❹乗り役
❺タイム（ゴールから逆算）
❻コース　❼短評（脚色）

競馬人情

吉川良

「石橋だってラッキーライラックに、ずうっと必死に乗っていたんだろうから、そんなことを言ったら石橋には失礼なんだけど、やっぱりエリザベス女王杯でラッキーライラックが勝ったのは、スミヨン騎手の技術なんじゃないのかなあ。

おれ、ちょこっとそんなこと考えて、スミヨンに賭けてラッキーライラックの単勝を千円買ってみたんだ。540円もツイたのはうれしかった」

と川崎でラーメン店を営む50歳のハルちゃんが自慢の電話をしてきた。

「クリストフ・スミヨンは、2012年と13年に凱旋門賞でオルフェーヴルに乗って、2着にもなってる。ラッキーライラックはオルフェーヴルの娘。スミヨンがその縁を感じてたみたいだね」

そう私が言うと、

「でもリョウさんはマーフィーのウラヌスチャームに賭けて、ライラック切ってましたよね」

とハルちゃんが笑うので、

「日刊競馬を読んでくれてありがとう」

私は礼を言った。

第36回マイルCS。ジイさんはこのレースを勝ったサッカーボーイやオグリキャップやタイキシャトルを思いだしながら、横山典弘のダノンキングリーから、川田将雅のダノンプレミアムへの馬単①―⑭1点勝負と決めた。理由は自分がジイさんだからかな？

スタッフ予想

	8	7	6	5	4	3	2	1
	17	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
脚質	レイエ	エメラ	ダイア	ダノン	タイム	モズア	カテド	アルア	クリモ	ペルシ	フィア	インデ	レッド	マイス	グァン	ダノン
能力指数	71	62	71	83	63	83	73	84	68	78	85	71	84	69	72	74	82
㊙	△	▲	△	○	…	…	…	◎	…	△	…	…	△	…	…	…	○
藤	△	…	△	○	…	…	…	△	…	…	▲	…	△	…	…	◎	◎
沢	…	…	△	△	…	…	…	◎	…	…	▲	…	△	…	△	…	○
谷	…	…	△	△	…	◎	…	…	…	…	…	…	△	…	△	△	○
山	△	…	△	○	…	▲	…	◎	…	…	…	…	△	…	△	△	△
口	…	…	△	△	…	△	△	…	◎	…	△	…	△	…	…	…	▲
瞬	…	…	△	○	…	…	…	△	…	…	△	…	△	…	…	◎	▲
口	△	…	△	○	…	…	…	…	…	…	△	…	△	…	…	…	○
内	△	…	▲	◎	…	△	…	…	…	…	△	…	△	…	…	…	○
狭	△	…	△	△	…	…	…	…	◎	…	△	…	▲	…	…	△	○
西	…	…	△	△	…	…	…	△	…	…	△	…	◎	▲	…	…	○
川	…	…	△	△	…	…	…	…	…	…	△	…	…	…	…	…	○
全成績	4	3	6	6	4	5	2	5	0	3	4	6	6	5	5	5	4
	2	0	2	1	1	5	1	3	3	3	4	0	1	1	4	9	1
	0	1	1	0	2	0	1	2	2	1	1	0	2	4	3	5	1
	4	4	2	2	7	8	4	8	6	5	11	6	2	5	10	21	0
当該成績	1	2	2	5	2	1	1	3	0	2	2	1	2	0	1	3	2
	2	0	0	1	1	5	1	2	2	2	4	0	0	1	4	8	1
	0	1	0	0	2	0	4	0	0	2	1	0	2	3	2	5	1
	4	4	1	2	14	6	4	7	6	5	11	2	2	0	10	18	0
対時	486	454	482	508	506	498	480	526	492	498	492	544	470	450	462	480	454
高体	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
最重	474	446	468	476	466	478	464	518	480	470	474	514	452	430	450	440	450

馬番連複オッズ

―1―		16	999	―5―		13	999
2	85.9	17	559	6	350	14	26.3
3	68.4	―3―		7	47.1	15	76.0
4	187	4	519	8	98.0	16	999
5	11.3	5	85.6	9	132	17	144
6	264	6	515	10	48.9	―8―	
7	34.7	7	221	11	210	9	681
8	81.1	8	443	12	41.1	10	147
9	106	9	488	13	999	11	918
10	35.4	10	279	14	8.7	12	265
11	150	11	767	15	25.8	13	999
12	40.5	12	235	16	759	14	67.4
13	985	13	999	17	75.1	15	159
14	6.1	14	68.1	―6―		16	999
15	21.0	15	190	7	764	17	248
16	502	16	999	8	999	―9―	
17	51.1	17	352	9	837	10	341
―2―		―4―		10	825	11	707
3	282	5	304	11	999	12	326
4	527	6	942	12	770	13	999
5	105	7	534	13	999	14	105
6	847	8	591	14	213	15	254
7	262	9	700	15	666	16	999
8	423	10	550	16	999	17	468
9	380	11	801	17	999	―10―	
10	326	12	628	―7―		11	605
11	985	13	999	8	180	12	121
12	277	14	205	9	367	13	999
13	999	15	658	10	64.7	14	23.1
14	79.2	16	999	11	602	15	65.3
15	251	17	698	12	119	16	999
16	124						
17	26.3						
―11―							
12	444						
13	999						
14	168						
15	344						
16	999						
17	381						
―12―							
13	999						
14	24.2						
15	78.9						
16	999						
17	182						
―13―							
14	930						
15	999						
16	999						
17	999						
―14―							
15	16.0						
16	387						
17	40.2						
―15―							
16	999						
17	67.1						
―16―							
17	999						

競馬予想

柏木集保

▼84年にマイルCSが創設され当初10年間の1番人気馬は【6400】。ところが、最近10年は【1225】。順当なGIの歴史は姿を消し、波乱がふつうになった▲

▼ただ、速い時計に幻惑されていて、モーリス、ロードカナロア級以外、日本のスピード路線のレベルは停滞中なのだという背景もある▲

▼新勢力に期待したい。3歳**ダノンキングリー**は、6戦4勝。まだビッグタイトルはないが、負けた皐月賞も、日本ダービーも0秒0だけ▲

▼1800m以下は【4000】。総合力で2400mを2分22秒6で快走したが、本質はマイラー系。半兄ダノンレジェンド、母の半弟ウエストコースト(米)、祖母カレッシング(米)など、牝系のGI級はスピード型ばかり▲

▼前回の出負けはたまたまのことで脚質は自在。マイルCSにしては前半スローも予測されるが、歴代最多勝タイの3勝【3120】を記録する**横山典弘**騎手が空いていたのは幸運。ペース判断にぬかりはない▲

▼95年トロットサンダー、09年カンパニーでは中位差し。97年タイキシャトルは好位から抜け出して勝った。

先週の京都のメインは、土日ともにインを衝いた内枠の馬が勝っている▲

データ室

❶馬連平均＝5110円

①人気…【1225】

②人気…【1315】

③人気…【1306】

▼本命決着ないが、連対16頭が5人気以内。上位拮抗戦。

❷年齢別の成績と狙い馬

◎**3歳馬【2031】**

▼重賞勝ち＋GI連対…①

◎**4歳馬【3623】**

▼過去1年以内に千四～千六で重賞勝ちか、秋に千六で①着あり…⑤⑭⑮

◎**5歳馬【3349】**

▼秋に重賞③着以内かスワン①人気…③④⑫

◎**6歳以上馬【2146】**

▼前年④着以内…該当なし

◆**ヒント**◆復調⑫**モズアスコット**が中心。⑫→①③④⑤⑭⑮

京都　11R　3連単上位人気

14 1 5	34.7
1 14 5	37.5
14 5 1	42.2
1 5 14	46.7
5 1 14	56.8
5 14 1	58.4
14 1 15	60.2
1 14 15	66.1
14 15 1	76.6
14 1 7	93.8
1 15 14	94.2
14 5 15	98.2
14 1 10	99.1
14 1 12	100.6
1 14 7	105.3
1 5 15	107.5
14 15 5	112.9
1 14 10	115.9
15 14 1	117.4
1 14 12	119.2
15 1 14	119.2
5 14 15	123.9
14 7 1	129.0
5 1 15	129.9
14 5 12	129.9

マイルチャンピオンシップ　過去10回の成績

開催	距離	頭数	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	勝タイム（着差）	通過順	人気	単勝	馬連	勝馬
09京都	芝1600	18頭	4	カンパニー	牡8	57	横山典	1.33.2	8 7 7	1	230		
09京都	芝1600	18頭	13	マイネルファルケ	牡4	57	和田竜	1¼	1 1 1	14	6690		
09京都	良18頭	15	サブレザ	牝4	55	ペリエ	クビ	4 5 5	2	9640			
10京都	芝1600	18頭	13	エーシンフォワード	牡5	57	岩田康	R1.31.8	8 8 7	13	5240		
10京都	芝1600	18頭	8	ダノンヨーヨー	牡4	57	スミヨン	クビ	6 6 6	1	14240		
10京都	良18頭	15	ゴールスキー	牡3	56	福永	ハナ	9 8 7	6	40970			
11京都	芝1600	18頭	5	エイシンアポロン	牡4	57	池添	1.33.9	6 5 4	5	980		
11京都	芝1600	18頭	1	フィフスペトル	牡5	57	横山典	クビ	2 3 2	1	12800		
11京都	稍18頭	13	サブレザ	牝6	55	ルメール	1½	5 2 2	3	24580			
12京都	芝1600	18頭	1	サダムパテック	牡4	57	武豊	1.32.9	7 6 7	4	1050		
12京都	芝1600	18頭	7	グランプリボス	牡4	57	内田博	クビ	8 8 8	1	2520		
12京都	稍18頭	17	ドナウブルー	牝4	55	スミヨン	½	8 8 8	5	5560			
13京都	芝1600	18頭	5	トーセンラー	牡5	57	武豊	1.32.4	16 15 14	2	470		
13京都	芝1600	18頭	4	ダイワマッジョーレ	牡4	57	蛯名	1	3 3 3	4	1930		
13京都	良18頭	13	ダノンシャーク	牡5	57	福永	¾	7 8 6	1	3250			
14京都	芝1600	18頭	12	ダノンシャーク	牡6	57	岩田康	1.31.5	1 1 1	10	8	1810	
14京都	芝1600	18頭	8	フィエロ	牡5	57	福永	ハナ	8 7 6	3	3890		
14京都	良17頭	3	グランデッヴァ	牡5	57	秋山	1½	3 3 3	9	11460			
15京都	芝1600	18頭	16	モーリス	牡4	57	ムーア	1.32.8	6 9 8	4	570		
15京都	芝1600	18頭	10	フィエロ	牡6	57	Mデムーロ	1¼	6 8 8	2	1780		
15京都	良18頭	15	イスラボニータ	牡4	57	蛯名	クビ	14 2 13	1	3400			
16京都	芝1600	18頭	16	ミッキーアイル	牡5	57	浜中	1.33.1	1 1 1	3	590		
16京都	芝1600	18頭	8	イスラボニータ	牡5	57	ルメール	⅞	7 6 5	2	1590		
16京都	良18頭	15	ネオリアリズム	牡5	57	ムーア	¾	2 2 2	7	3390			
17京都	芝1600	18頭	18	ペルシアンナイト	牡3	56	Mデムーロ	1.33.8	15 15 13	4	880		
17京都	芝1600	18頭	11	エアスピネル	牡4	57	ムーア	ハナ	9 7 6	2	2480		
17京都	稍18頭	4	サングレーザー	牡3	56	福永	½	1 1 0	9	7	5520		
18京都	芝1600	18頭	1	ステルヴィオ	牡3	56	ビュイ	1.33.3	4 4 5	5	870		
18京都	芝1600	18頭	2	ペルシアンナイト	牡4	57	Mデムーロ	⅞	9 7 7	3	3220		
18京都	良18頭	3	アルアイン	牡4	57	川田	1¼	2 2 2	4	6350			

3連単あと1頭

夏の北海道のイメージも定着してきた③**マイスタイル**だが、正月の京都金杯②着が千六歓迎の走り。叩き台の初千四でも一旦先頭のハナ・クビ差、京都なら③⑤①②のこの舞台がほぼベスト。〔3315〕の主戦でここは逃げ、それも離し逃げもあると見た。〔特捜班〕

馬単オッズ　上位人気

1 5	18.8
1 7	50.7
1 10	52.2
1 12	63.8
1 14	14.1
1 15	37.2
1 17	70.1
5 1	26.2
5 7	72.8
5 12	58.6
5 14	21.5
5 15	50.8
10 14	67.2
12 14	74.3
14 1	11.9
14 2	75.7
14 5	13.2
14 7	30.2
14 10	30.7
14 12	30.4
14 15	21.0
14 17	42.6
15 1	42.9
15 5	54.7
15 14	32.2

京都　11R　3連複上位人気

1 5 14	9.6
1 14 15	16.5
1 10 14	24.9
5 14 15	25.8
1 7 14	28.6
1 5 15	29.2
1 12 14	29.4
5 10 14	36.0
1 14 17	40.3
5 12 14	40.4
5 7 14	40.7
1 5 12	47.0
1 5 10	54.6
1 5 7	55.8
12 14 15	63.6
10 14 15	64.9
1 3 14	69.8
5 14 17	69.8
7 10 14	72.1
1 8 14	72.5
14 15 17	75.5
7 14 15	82.5
1 5 17	84.3
1 2 14	85.6
12 15	92.2

《各予想者の「◉」印に注目》

予想欄の〝◉〟印は、各スタッフが一日1頭厳選したもので、「その日一番買いたい馬」を示しています。

「GI」を斬る

―**マイルチャンピオンシップ**で個人的に印象に残っているのは…スワンSをステップに①人気で勝った93年シンコウラブリイや94年ノースフライト。シンコウラブリイは誕生日が一緒ということで特に応援していた。

古い話で恐縮だが、かつてはマイル巧者が順当に走って堅いレースのイメージ。いや、違う。95年は⑯人気のメイショウテゾロが②着に突っ込んで驚いた記憶も強烈だ。だから09年カンパニーを最後に①人気馬が勝っていないというのも、本命党としては厳しいけれど、事実として受けとめよう。でも、そろそろ順当路線の復活があるはず。

ダノン2頭が人気。両頭とも12年以降ずっと③着以内に来ているディープインパクト産駒。前2年連勝の3歳馬は魅力でも出走してくれば強さ発揮の天皇賞(秋)をステップにした4歳**ダノンプレミアム**の方を◎に。アタマもある対抗評価にダノンキングリー。馬連①⑭を主力に、スワンS組と一昨年優勝馬への⑭―⑮⑫⑦。ダノン2頭軸の3連系馬券も。基本ボーっと生きていますが、つまんねー奴(配当)といわれても取りたいと思っています。〔編集部・若狭〕

これで決まり！

大川浩史

4歳の安田記念馬

▼安田記念で4歳以上の牡馬が58キロ背負うようになった1996年以降、安田記念を勝った4歳馬は以後のその年〔424 1〕。唯一の着外は昨年の**マイルCS**⑬着（モズアスコット）だが、モズアスコットが勝った昨年の安田記念は特殊というか異例で、出走馬16頭中8頭が4歳馬。5歳馬は12番人気の1頭だけだった。

▼今年の安田記念は5歳馬が5頭いて、4歳馬は16頭中6頭。これでも4歳馬は多い方だが、5歳馬の数が例年並みで、昨年のような異例のメンバー構成ではなかった。

異例ではないメンバー構成の安田記念を勝った4歳馬は、タイキシャトル、エアジハード、ウオッカ、モーリスのように秋も信頼できるはず。**インディチャンプ**自身も秋初戦は③着。春は休み明けのマイラーズC④着から安田記念を制したように、使って良化する。

◎**マイルCS優勝馬の前走成績**◎

09年**カンパニー**　天皇賞①

10年**エーシンフォワード**　スワン⑧

11年**エイシンアポロン**　富士S①

12年**サダムパテック**　天皇賞⑧

13年**トーセンラー**　京大賞③

14年**ダノンシャーク**　富士S⑦

15年**モーリス**　安田記①

16年**ミッキーアイル**　スプリ②

17年**ペルシアンナイト**　富士S⑤

18年**ステルヴィオ**　毎日王②

柏木集保

日刊競馬解説者

初の関西圏への遠征競馬の死角はあるが、3歳**ダノンキングリー**は本質マイラー系。春の2冠をともに0秒0差は高い総合力の証明だった。4戦4勝の1800m以下なら、流れを問わずスピード能力全開が期待できる、相手妙味は初ブリンカーのレイエンダ。

◆**スワンS勝ち馬の成績**◆

11年**リディル**　❷着⑭

12年**グランプリボス**　❹着②

13年**コパノリチャード**　❹着⑥

14年**ミッキーアイル**　⑬着①

15年**アルビアーノ**　⑤着⑤

16年**サトノアラジン**　⑤着①

17年**サングレーザー**　❸着⑦

18年**ロードクエスト**　⑰着⑫

＊（）内は人気

これで勝負

1	17
1	14
14	17
1	12
1	10
1	15
1	5

おうまがとおる

中西　徹

京都 11レース　3連複

9 ながし

└ 1 2 5 7 14 17

☆各400円×15通り

合計★★6000円

2走前は直線で包まれて競馬にならず、前走富士Sは直線何度もブレーキをかけるロスあっての0秒3差。3歳馬**クリノガウディ**を狙う。マイルCSの「3歳馬」は、昨年⑤⑯人気馬が①④着、一昨年は④⑦⑩人気馬が①③④着。3連複、軸1頭流しで勝負する。